

ふれあう

~本当はいっぱい話したい 思春期の対応~

【エピソード】 気持ちのすれ違い

中学校3年生の娘は、受験を控えて学習塾に通うようになりました。
当初は学習時間の終了(午後9時)後、すぐに帰宅(午後9時過ぎ)していましたが、
ある日、午後10時をまわって帰宅しました。
夕食を作って待っていた私は、娘が帰宅するのを玄関で待っていました。

母「今日、なんでこんなに帰宅遅いの？何かあったん？」

食事待ってたのよ！ホンマに心配してたのよ！」

と心配半分、怒り半分で、娘に聞きました。…………… (A)

娘「友だちから勉強を教わっていたの。」…………… (B)

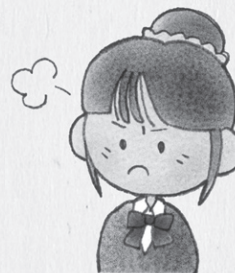


母「本当？コンビニ前で話してたんとちがうの？」

娘「どうして信じてくれないの？」

よそのお母さんは、そんなにうるさくないし！

うちの親は、何でも厳しすぎるし！帰ってくるのが遅いとか、
ホンマに嫌なん、他の友だちとちがうのが…」



と逆ギレされる始末でした。



● 娘 (B) の発言について、どう思われましたか

● 母親の発言 (A) について、あなたならどのように声をかけますか

● 母親の発言 (A) について、自分が中高生の頃を思い出して、どのように声をかけてほしかったですか

● (今までの話し合いをふまえて) 娘の発言 (B) の後、あなたならどのように対応すればよかったと思いますか

● 活動を振り返ってみて、感じたことや気づいたことを書きましょう